

BLS0 プロバイダーコース in 宮崎 2016



日常的に周産期領域に携わる医療従事者に対するALS0コースに対し、「産科救急に遭遇する可能性があるプロバイダー全てが標準化されたコースを学び、救急救命士から救急部スタッフ、産科医へと連携をとることで妊産婦死亡・後遺症を減らすことができるのではないか」という観点に立ち、周産期のより切迫した内容へ対応するために基本的なトレーニングコースとして作成されたのがBasic Life Support in Obstetrics (BLS0) プロバイダーコースである。

日本におけるコースの内容は、受講対象者を救命救急士、救急科の看護師・医師、家庭医などの、日頃は産科医療に関与していないが、車中分娩や妊産婦救急に遭遇することがある者を対象としている。コース内容は講義とマネキンを用いた実習が中心であり、①妊婦の評価、②車中などでの分娩介助、③新生児蘇生、④産後大出血を中心とした妊婦蘇生となっている。BLS0コースを受講し、試験に合格した場合、参加者はAAFP ALS0-Japanが認定する5年間有効な認証を受ける事ができる。

名 称：BLS0プロバイダーコース in 宮崎 2016

主 催：宮崎大学医学部附属病院 救命救急センター

共 催：NPO法人 周産期医療支援機構

日 時：2016年2月20日（土）、21日（日）の2日間（各1日コースとして開催）
8：30～17：30

会 場：宮崎大学医学部附属病院内会議室（予定）

定 員：両日とも12名まで

参加費：12,000円（昼食代を含む）

申し込み方法：12月7日（月）～18日（金）の間、専用サイトから募集

<http://my.formman.com/form/pc/8yQOmPhwM3Db3oDI/>

備 考：宮崎県内に従事している方で、将来的に宮崎県内開催のコースを担っていただける意志がある方を優先させていただきます。

コーススケジュール (予定)

08:30~09:00	受付
09:00~09:10	オープニング
09:10~10:10	妊婦の評価
10:20~11:30	分娩介助
11:40~12:40	新生児蘇生
12:40~13:20	昼食
13:20~14:20	産後大出血・妊婦蘇生
14:30~15:00	救急車内分娩
15:00~15:10	写真撮影
15:10~17:30	筆記テスト・症例検討会/実技練習・実技試験
17:30~	閉会



2月20日(土)

8:15-8:30	受付	
8:30-8:45	オープニング	
8:45-9:45(60)	妊婦の評価	
9:55-10:55(60)	分娩介助	
10:55-11:15(20)	症例検討	症例検討
11:25-12:25(60)	分娩後大出血/蘇生	
12:25-13:15(50)	昼食 (13:00~全員写真撮影)	
13:15-14:15(60)	新生児蘇生	
14:15-14:45(30)	症例検討	症例検討
14:45-15:05(20)	実技試験準備	
	病院グループ	救命士グループ
14:05-15:55(50)	実技試験	筆記試験→救急車内分娩
15:55-16:45(50)	筆記試験→救急車内分娩	実技試験
16:45-17:05	総評・クロージング	

2月21日(日)

8:15-8:30	受付	
8:30-8:45	オープニング	
8:45-9:45(60)	妊婦の評価	
9:55-10:55(60)	分娩介助	
10:55-11:15(20)	症例検討	症例検討
11:25-12:25(60)	分娩後大出血/蘇生	
12:25-13:15(50)	昼食 (13:00~全員写真撮影)	
13:15-14:15(60)	新生児蘇生	
14:15-14:45(30)	症例検討	症例検討
14:45-15:05(20)	実技試験準備	
	病院グループ	救命士グループ
15:05-15:55(50)	実技試験	筆記試験→救急車内分娩
15:55-16:45(50)	筆記試験→救急車内分娩	実技試験
16:45-17:05	総評・クロージング	